

## 【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	32	看取り体制がまだ整えられていない。	終末期マニュアルを完成させ、職員に研修を行なう。	①現在、看護師が終末期マニュアルの原案を作っているため、早期の完成を促す。 ②完成後には、職員研修を行い、終末期ケアの実現を図る。	①2ヶ月 ②4ヶ月
2	35	災害時の地域との協力体制が整えられていない。	まずはアースやまーがれっと自体でどこまでのことができるかを再確認し、必要な部分を整備しなおす。	①平成28年度のまーがれっと島田独自防災避難訓練では、施設内の初期避難場所ではなく、地域の第一次避難集合場所までの避難訓練を一度実施してみる。 ②避難中の困難箇所や危険箇所を確認し、整備計画を立てる。  ③避難集合場所となる望月運輸様に、ご挨拶にいき、施設の存在を知っていただく。	①平成28年5月 ②訓練後1ヶ月 ③訓練前までに
3			災害時には、地域の方々と共に助け合えるように、ご近所との関係を繋いでいく。	①「まーがれっと通信」や年末のご挨拶品を定期的にお届けさせていただき、お互いに顔の見える関係を作る。 ②キャラバンメイトの活動や意義を職員に伝え、地域住民として共に支えあえる職員の育成に努める。	①本年12月から ②平成28年度事業より
4		<家族アンケートから> どんな食事が出ているのかを知りたい。	面会にみえたご家族がいつでもメニューを確認できるようにする。	メニューボードの設置	0ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。